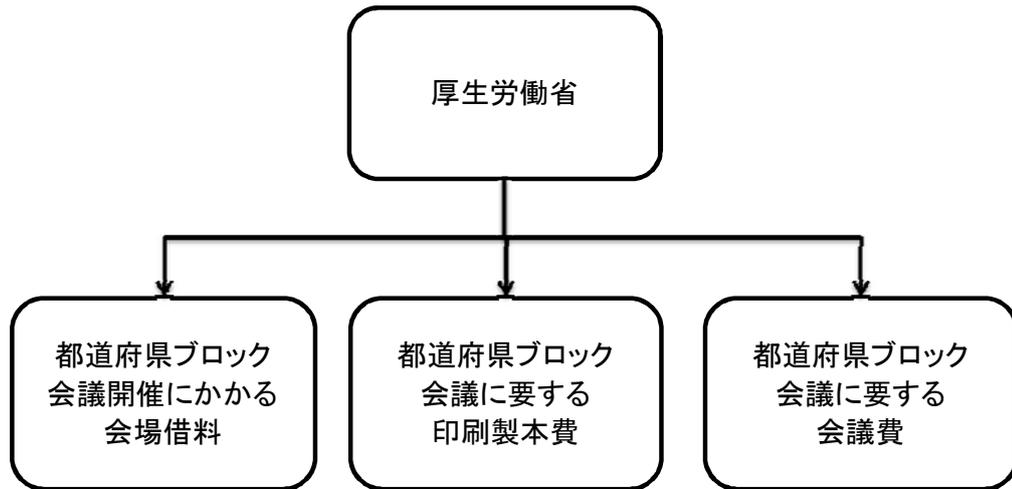


平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	後期高齢者医療企画指導費		担当部局庁	保険局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成20年度		担当課室	高齢者医療課		横幕 章人	
会計区分	一般会計		施策名	IV-2-1 全国民に必要な医療を保障できるよう、高齢者医療制度改革を含め、医療保険制度を安定的・効率的に運営するために取り組む			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	後期高齢者医療制度の円滑かつ適正な運営を図るため、後期高齢者医療制度に関わる都道府県及び後期高齢者医療広域連合への指導等を行う都道府県ブロック会議を開催する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	○都道府県ブロック会議を全国6ブロック(宮城、愛知、大阪、広島、福岡、東京)で開催。 ○各都道府県の後期高齢者医療主幹課(部)、後期高齢者医療広域連合より出席いただき、各地の厚生局会議室、都道府県庁舎会議室等にて開催。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		当初予算	1.8	2.2	3.2	2.2	0.4
		補正予算					
		繰越し等					
	計	1.8	2.2	3.2	2.2	0.4	
	執行額	0.3	0.3	0			
執行率(%)	17	14	0				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	会議開催に係る事務費であり、定量的な指標は困難。	成果実績	地区	4月:6 1月:6	4月:6 9月:6	-	-
		達成度	%	100	100	0	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	都道府県ブロック会議の開催回数	活動実績 (当初見込み)	開催回数	12	12 (12)	0 (12)	- (12)
		算出根拠	会議1回の開催に要した費用 (執行額/会議開催回数) なお、会議開催にあたっては職員旅費、委員等旅費の実支出。				
単位当たりコスト	0(円/)						
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	職員旅費	0.8	0.4	事業実績に基づき縮減。			
	会場借料	0.2	0				
	印刷製本費	1.2	0				
計	2.2	0.4					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	円滑な制度運営のため、優先度が高い事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	円滑な制度運営のため、国が実施すべき事業である。
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	平成23年度は東日本大震災の対応を最優先したことからブロック会議を開催できなかった。
資金の流れ、使途、費目	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	-
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	-
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	-
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-
	-	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	-
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	-
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	-
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	-
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-
点検結果	<p>平成20年度から創設された制度であるため、初年度は制度の運営方法についての説明・質疑、平成21、22年度は財政運営上の特例（保険料増加抑制）及び新たな高齢者医療制度の検討状況等に関する会議を開催してきた。</p> <p>平成23年度は東日本大震災の対応を最優先したことから開催できなかった。</p> <p>平成24年度は高齢者医療制度の検討状況等に関する説明会や情報提供のため、都道府県ブロック会議の開催を予定している。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>本事業については、23年度の特異な事情を考慮したとしても毎年度不用が生じており、予算と執行の乖離の要因等を精査し、予算を縮減すべき。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
縮減	<p>事業実績に基づき縮減（反映額：▲2百万円）</p>		
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
-			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	267	平成23年行政事業レビュー	238

後期高齢者医療企画指導費のフロー



資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					